

各地からの活動報告

狛江支部



箏曲正音会 渡辺 正子

文化庁の平成23年度「文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業」は狛江市を通して、東京都を經由し文化庁に申請していただきました。狛江市では「青少年箏伝承教室」と「青少年三味線伝承教室」「和太鼓教室」「能楽体験教室」「創作はり教室」を実施し、幼児から大人までを対象とした講座と人材育成のための研修会を市内の小中学校や児童館や公民館等で行っております。「音楽の街ー狛江」という事もあり市の協力と市民の関心は絶大で、現在お箏は60名三味線は20名が学んでおります。コンサートは24年2月には絵手紙とのコラボを、3月には箏・三味線・和太鼓・はり絵のコラボを予定しており、100名以上の出演者で日本の伝統の素晴らしさをアピールし、さらなる市民への普及啓発と地域活性化を図ります。



横浜市



三花会 村屋 花邦

私の指導する三味線による現代邦楽アンサンブル「三花会」(横浜市の小中高校教師が中心に1996年結成)は演奏活動の一環として、泉区のNPO法人「だんだんの樹」がフェリス女学院と共催する恒例の「新春コンサート」に毎年出演協力して好評を得ています。また同市旭区文化振興事業の一環として小中学校に向出で行う「三味線出前授業」にも毎年数多くの要望が寄せられ、生徒からは「音色にひきつけられた」「迫力ある音楽」「また来てね」等の感想文が毎回届いております。



広島支部



いちえの会 沖田 寛江

「伝統文化こども教室」に5年間参加していた子供達は中学生になるとほとんど辞めて、現在は2ヶ所に8名が残っています。ボランティアなので経費が赤字となっております。それでも今年にははたる見会・介護施設2箇所・文化会館ロビーコンサート・地元市民文化祭などに出演いたしました。来年は私の町でもぜひ地域活性化事業を申請してほしいです。



富士宮支部



箏曲妙の会 佐野 妙子

「伝統文化こども教室」が終了してしまいましたので、今年は学校側より引き継ぎ学校の「ことクラブ」として、子ども達に伝統文化をとの要望がありボランティアで指導に行くことになりました。子ども達は学習発表会の冒頭でその成果を発表することを楽しみにことクラブで学んでいます。富士宮市からはぜひ来年度は「文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業を申請しましょう」とのあたたかいお声がけをいただき大変心強く思っております。



千種支部



箏曲明由の会 山本 明由子

名古屋市立見付小学校(名古屋市千種区)のトワイライトスクール(名古屋市の学校解放事業)で、9月から「こどもお琴教室」を開催しています。11回実施する予定です。小学校1年生から4年生まで12人のこども達が、放課後、小学校の特別活動室に月2、3回集まりお琴のお稽古をしています。また名古屋市文化振興事業団主催で平成24年1月21日、22日に開催される「芸どころ NAGOYA 伝統文化フェスティバル2012」の伝統文化ワークショップで設けられる琴講座の講師を務めさせて頂くことになりました。



品川支部



箏曲恭音会 坂本 恭子

品川区では「品川支部箏曲恭音会」、「なぎさお琴わらべ唄教室」「紫薫子の会」「アマチュア囲碁連盟」「光絹いけばな会」で文化庁23年度「文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業」を申請していただき採択されました。現在「品川支部箏曲恭音会」の参加者は18名で会場は鮫浜小学校と浜川小学校で実施しております。大人と子供と一緒に参加しており、「ガラクタ祭り」や「クリスマス会」に出演し、お互い刺激しあい楽しく活動しています。



さいたま支部



戸塚 順子

東日本大震災以降当然ですが数々のイベントが中止となりましたので、皆様に元気になっていただくこととコーラス、朗読の仲間達と「折鶴コンサート」として御来場者に思いを込めて折鶴を折っていただきました。私達は「大地の記憶」「涙そうそう」などを演奏しました。お客様から和やかで心癒される演奏会だったと喜んでいただきました。今も国の内外で色々なことが起こっております。日々音楽を通した活動が出来ることに感謝しながら災害や病になられた方達が一日も早く元気を取り戻されることを願って活動致します。



加古川支部



椰の会 鈴木 晴椰

兵庫県教育委員会よりの委嘱で特別非常勤講師となり、全国でも珍しい総合学科の県立加古川南高校でお箏を指導しております。文科省の「総合学科」最初の目標は500校でしたが、現在全国に349校あるそうです。総合学科高等学校校長協会、研究協議会での文科省視学官からの指導助言は、「最近の若者に共通するコミュニケーション能力の欠如」解消。3年間を見通したキャリア教育の実施、最近の生徒は「しんどくても面白いこと」には取り組むので総合学科のよさを発揮してほしいとのことです。



調布支部



平成尺八塾 門傳 良男

文化庁23年度「文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業」を「平成尺八塾鳳竹会」「邦楽みなのかい」「調布伝統文化小原流こども教室実行委員会」「調布日本舞踊連盟」「座・邦楽プラザ玉ごの会」の5団体がNPO法人邦楽指導者ネットワーク21調布支部を中心として「調布市伝統文化伝承事業推進の会」となり調布市を通して申請し採択されました。現在「調布市伝統文化箏尺八こども教室」の参加者は15名で、現在までに布田小学校30周年祝賀会での演奏・第56回調布市民文化祭に出演しました。



加茂支部



理音会 高橋 理香

加茂支部理音会は他の団体と共に実行委員会を立ち上げ文化庁23年度「文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業」を申請していただき、「加茂箏曲こども教室」は平成24年3月までの間開催できることになりました。開始早々7月に加茂市特別養護老人ホーム第3平成園にてボランティア演奏と。10月に加茂芸能祭に参加し現在は1月開催される加茂文化会館主催「新春コンサート」に向け稽古に励んでいます。このコンサートはこども教室と理音会の出演で7回目となります。



八王子支部



桑都の会 小林 千恵子

八王子市では、八王子支部桑都の会他21団体で文化庁23年度「文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業」を申請していただきました。その内お箏は1団体で「伝統文化八王子箏曲こども教室」を実施させていただいております。少子化の影響で、開催場所の南大沢小学校も、各学年1クラスとなりましたが、近隣の小学校にも呼びかけを行い25人の子供たちが集まりました。地元、八王子の作曲家『中村雨紅』の代表作、夕やけ小やけの変奏曲を今回の課題とし練習をすすめており、24年5月、高尾でロビーコンサートを行う予定です。



沖縄支部



峰の会 下地 華峰

沖縄は伝統芸能という琉球舞踊や琉球三線・そしてお箏は琉球箏が主流です。「伝統文化こども教室」の終了で今年度は「文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業」の申請検討をお願いしましたが、市からはまったく理解・協力を得られませんでした。この地で子供達に伝え広めなければと思い、現在は市から要請のあった「浦添市放課後子ども教室」で数人教えております。しかし経費の不足分はすべて自費となり運営は誠に苦しいものになっております。

